

令和5年度 第3回災害レジリエンス共創研究会セミナー

# 雪がもたらす「負の側面」と「正の効果」を総合的に評価する

## —雪資源ポテンシャルという考えの提案—

北海道から山陰地方の日本海側の地域は地中海と同緯度でありながら、「冬型の気圧配置」によって世界に類を見ない豪雪地帯が連なっています。豪雪は深刻な雪の災害を引き起こす一方で、都市部からアクセスしやすい場所で豊富な量の雪を楽しむことを可能にし、世界的な観光資源として雪国の価値を高めています。そこで、本セミナーでは、雪の負の側面だけではなく正の効果にも目を向け、観光やウィンタースポーツ、そして地域の活性化という視点で世界から見た日本の雪を考え、今後の新しい共創研究の方向性を探ります。



### プログラム (時刻は目安です)

#### 13:30 ▶ 話題提供

- ①「雪資源ポテンシャル研究構想とは」 ~趣旨説明~  
中村 一樹 (防災科研 雪氷防災研究部門 部門長)
- ②「SAVE THE SNOW 冬季産業再生機構について」  
皆川 賢太郎 (一般財団法人 冬季産業再生機構 代表理事)
- ③「雪国文化を軸として取組んだ新たな観光戦略」  
井口 智裕 (雪国観光圏代表理事 / 株式会社いせん代表)
- ④「雪氷情報の見える化で生まれる新たな価値」  
山口 悟 (防災科研 雪氷防災研究部門 研究統括)

#### 14:35 ▶ パネルディスカッション、参加者とのディスカッション

##### モデレーター

下村 健一 (令和メディア研究所 主宰 / 白鷗大学 特任教授 / 元TBSキャスター)

##### パネリスト

中村 一樹、皆川 賢太郎、井口 智裕、山口 悟



中村 一樹



皆川 賢太郎



井口 智裕



山口 悟



モデレーター: 下村 健一

2023 **11.28** (火) 13:30-15:30 (13:15 開場)  
会場&Web (Zoom) のハイブリッド型開催

会場	防災科研 東京会議室 〒105-0003 港区西新橋2-3-1 マークライト虎ノ門6F
お問合せ	防災科研 イノベーション共創本部共創推進室 災害レジリエンス共創研究会 事務局 E-mail: info-kyosokenkyu@bosai.go.jp
研究に関するご相談窓口	防災科研 イノベーション共創本部共創推進室 E-mail: kyoso-madoguchi@bosai.go.jp 会場では、雪氷防災研究部門の特許要旨集を配布し、知財の相談コーナーを設置します。

セミナー終了後、同会場でパネリストと会場参加者で意見交換をする「懇談会」を開催いたします (60分程度)。

#### 申込方法

下記URLまたは、QRコードの申込フォームからご登録ください。会場参加希望者が、定員の50名を超えた場合、Web参加でのご案内となりますことをご了承ください。

<https://forms.gle/rGSu9yseFNAk2BCB7>



**申込締切: 11月22日(水) 正午**